

スポーツプラザ梅若指定管理者応募事業者概要

	事業者名	コナミスポーツ・セントラルエンジニアリンググループ
1 利用者サービスの向上	(1) 利用者にとって平等に利用できる環境が整えられているか	・ ホームページをリニューアルし、誰もが気軽にどこでも平等に情報を入手できる環境の整備 ・ 障がい者対応研修の実施や、外国人おもてなし語学ボランティア育成講座の受講
	(2) 施設の設置目的を達成するための事業計画となっているか	・ 子育て世代のスポーツ実施率向上のための教室（産後ボディメイク、調整ヨガ等）の実施 ・ 地域のNPO法人と連携し、高齢者向けの事業の展開
	(3) 利用者サービスの向上につながる独自の提案があり、実現が可能か	・ 会議室や体力測定室を活用した、幅広い年齢層に対応の多彩な教室（ジュニアチアダンス、太極拳等）の実施 ・ ワンコインレッスン（サーキットトレーニング等）の実施
	(4) 利用者の要望・意見等を聴くための手段と業務改善の取組があるか	・ お客様の声BOXを設置し、利用者へのアンケートの実施 ・ 類似施設における利用者の声を集約・データベース化し、苦情を未然に防止 ・ 本部部門によるモニタリングや、セルフモニタリングの実施
2 効率的・効果的な施設の運営	(1) 施設の設置目的を踏まえた管理・運営方針となっているか	＜管理・運営理念＞ 人がつなぐ 活力溢れる「すみだ」の実現 ＜管理・運営方針＞ 1. 地域と協働した、区民に愛される施設づくり 2. 東京2020オリパラに向けた気運醸成 3. 施設の可能性を広げる、新たなサービスの展開
	(2) 利用者の増加策や施設稼働率（利用率）向上への取組は効果的か	・ すみだ区報への情報掲載や、区内公共施設へのパンフレットの設置、ホームページのリニューアルを実施し、広報活動の充実 ・ 妊婦へのマタニティチケット配布を実施し、出産後の親子の健康増進を図り、育児の不安解消やコミュニティ形成を促す取組の実施 ・ 多目的トイレにおむつ替えや授乳できるスペースの確保 ・ 定期的な健康体力測定会等の開催 ・ レンタルシューズの実施
	(3) 施設の維持管理経費を節減するための積極的な取組があるか	・ スケールメリットを活かした発注費の低減 ・ 外部委託に頼らず、自社完結型の維持管理の実施 ・ 過去の施設のエネルギー状況のデータ分析に基づいた省エネルギーの取組
	(4) 提案額は、事業計画を実現するための適正な額となっているか	・ 指定管理料 40,567,893円
	(5) 区民の雇用や区内企業の活用を図る取組があるか	・ 高齢者も含めた区民の人材活用 ・ 区内企業に一部専門業務を委託し、区内の経済を活性化
3 事業計画の遂行能力	(1) 経営状況及び財政基盤は安定しているか	代表企業・自己資本比率 H29 55.8% ・ 経常損益 H29 2,569,000千円 構成企業・自己資本比率 H29 23.7% ・ 経常損益 H29 12,868千円
	(2) 職員構成、職員数及び組織の管理・運営体制は適切か	22名体制（常勤2名、非常勤20名）
	(3) 管理責任者及び職員の資格や経験は適切であり、職員のスキルアップに向けた取組は十分か	・ 総括責任者及び副総括責任者には、類似施設での業務従事経験が10年以上の職員の配置 ・ 有資格者（防火管理者、心肺蘇生法&AED操作）の配置 ・ 心肺蘇生法・AED操作研修、緊急時シミュレーション研修等の月1回実施 ・ アルバイトから能力次第で社員へ登用するキャリアアップ制度の採用
	(4) 個人情報保護の徹底及び積極的な情報公開を行う計画となっているか	・ 個人情報記載された書類等は、入退出管理がされた事務所内でキャビネットに保管 ・ 外部からの事務室への入退室は、必ず身元及び要件等を確認し、入退室記録簿により管理 ・ 近隣施設との内部チェック体制の構築 ・ 情報公開条例等の趣旨に則り、全部公開、一部公開、または全部非公開等の対応
	(5) 災害その他緊急時の危機管理体制及び苦情処理体制は明確か	・ 区内の構成企業による24時間365日の緊急時バックアップ体制 ・ シルバープラザ梅若と連携した合同避難訓練の実施 ・ 苦情・トラブル発生時の解決プロセスの構築や、職員間での情報共有
	(6) 同種事業に関する本区での実績の有無、他の自治体での実績の有無	＜墨田区＞ 両国屋内プール、スポーツプラザ梅若 ＜他自治体＞ 代表企業は、体育館、プールなど多数の実績あり